

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			359	化学及血清療法研究所	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン	ブタ胃粘膜		製造工程
			402	日本赤十字社	人赤血球濃厚液	人赤血球濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			403	日本赤十字社	人全血液	人全血液	ヒト血液	日本	有効成分
			562	武田薬品工業	1 乾燥まむしウマ抗毒素 2 乾燥ジフテリアウマ抗毒素 3 乾燥破傷風ウマ抗毒素	ペプシン	ブタ胃	アメリカ合衆国	1~3 製造工程
			563	武田薬品工業	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 弱毒生風しんワクチン原液	トリプシン	ブタ脾臓	アメリカ合衆国、カナダ	1~4 製造工程
			577	日本シエーリング	レビパリンナトリウム	レビパリンナトリウム	ブタ小腸粘膜	中華人民共和国	有効成分
			581	アボットジャパン	レビパリンナトリウム	レビパリンナトリウム	ブタ小腸粘膜ヘパリン	中国	有効成分
			588	日本赤十字社	人血清アルブミン	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	有効成分
			589	日本赤十字社	合成血	合成血	ヒト血液	日本	有効成分
			614	ベネシス	1,2 人血清アルブミン 3 乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ 4 人ハプトグロビン	ヘパリン	ブタ小腸粘膜		1~4 製造工程
E型肝炎	Journal of Infectious Diseases 2003; 188(6): 944	日本で急性E型肝炎を発症した2名の患者はイノシシの肝臓を生で摂取していた。日本において地域的なHEV感染が潜在している一因は、こうした食習慣による可能性がある。	344	日本赤十字社	解凍人赤血球濃厚液	解凍人赤血球濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			358	日本赤十字社	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			402	日本赤十字社	人赤血球濃厚液	人赤血球濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			403	日本赤十字社	人全血液	人全血液	ヒト血液	日本	有効成分
			588	日本赤十字社	人血清アルブミン	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	有効成分
			589	日本赤十字社	合成血	合成血	ヒト血液	日本	有効成分
E型肝炎	ProMED 8/13, 2003 (毎日新聞 8/3, 2003)	北海道で市販されているブタの肝臓の1.9%からHEV遺伝子の一部を検出。この遺伝子が、ブタ肝臓を摂取後HEVに感染した患者のウイルスとほぼ同等の塩基配列を呈したことから、HEVが十分加熱されていないブタ肝臓の摂取によりヒトに感染する可能性が示唆された。	568	持田製薬	日局ヘパリンナトリウム	日局ヘパリンナトリウム	ブタ腸粘膜		有効成分
E型肝炎	ProMED 8/27, 2003 (newindpress.com, news 8/27, 2003)	インド・ゴア州でE型肝炎が流行し、これまで患者123名が報告された。	348	明治乳業	沈降B型肝炎ワクチン(huGK-14細胞由来)	HBs抗原たん白質(huGK-14細胞由来)	ヒト肝臓	日本	有効成分
E型肝炎	THE LANCET 2003; vol.362, August 2, 371-3	日本の症例を通じて、シカ肉を生食することでE型肝炎が伝播する可能性を指摘。	147	北里研究所	コレラワクチン	ウシ心臓抽出物	ウシ心臓	米国	製造工程
			148	北里研究所	1 コレラワクチン 2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 沈降精製百日せきワクチン 5 百日せきワクチン	カザミノ酸	ウシ乳	ニュージーランド、オーストラリア	1~5 製造工程
			149	北里研究所	コレラワクチン	ビーフェキストラクト	ウシ筋肉	米国	製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			150	北里研究所	1 コレラワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 沈降破傷風トキソイド 4 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 6 ジフテリアトキソイド 7 ジフテリア破傷風混合トキソイド 8 乾燥破傷風抗毒素 9 沈降精製百日せきワクチン 10 百日せきワクチン	スキムミルク	ウシ乳	米国	1~10 製造工程
			151	北里研究所	1 コレラワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 沈降破傷風トキソイド 4 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 6 ジフテリアトキソイド 7 ジフテリア破傷風混合トキソイド 8 乾燥破傷風抗毒素 9 沈降精製百日せきワクチン 10 百日せきワクチン 11 ワイル病治療血清	ポリペプトン	ウシ乳	①②④⑤⑥ ⑦⑨⑩⑪ ポーランド、 中国、③⑧ ニュージーラ ンド、中国	1~11 製造工程
			152	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	ラクトアルブミン水解物	ウシ乳	オーストラリア、ニュージーランド	1~4 製造工程
			153	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	ラクトビオン酸エリスロマイシン	ウシ乳	①ニュー ジーランド、 カナダ、米 国、②③ NZ、オース トラリア、④ NZ、カナダ、 オーストラリ	1~4 製造工程
			154	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	ウシ胎児血清、新生仔牛血清	ウシ血液	①②③ ニュージーラ ンド、④製造 中止のため 不明	1~4 製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			155	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	乳糖	ウシ乳	①ニュージーランド、 ②③オランダ、ドイツ、 ベルギー、ルクセンブルク、 ④製造中止のため不明	1~4 添加物
			156	北里研究所	1 乾燥痘そうワクチン 2 痘そうワクチン	ウシ表皮	ウシ	日本	1,2 製造工程
			157	北里研究所	1 日本脳炎ワクチン 2 ジフテリアトキソイド 3 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	ゼラチン	ウシ骨皮(骨髄を除く)	①②日本、③ポーランド、中国、 ④製造中止のため不明	製造工程
			159	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	コレステロール	ヒツジ毛	①②③ニュージーランド、オーストラリア、 ④製造中止のため不明	1~4 製造工程
			164	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	トリプシン	ブタ膵臓	米国	1~4 製造工程
			165	北里研究所	1,2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 4 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 ジフテリアトキソイド 6 ジフテリア破傷風混合トキソイド	ヒツジ血清	ヒツジ血液	米国	製造工程
			167	北里研究所	1,2,3,4 日本脳炎ワクチン 5 不活化狂犬病ワクチン	マウス脳乳液	マウス脳	日本	製造工程
			186	第一サントリーファーマ	インターフェロンガンマ1a(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物
			187	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			188	日本赤十字社	人免疫グロブリン	人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			189	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			224	日本赤十字社	洗浄人赤血球浮遊液	洗浄人赤血球浮遊液	ヒト血液	日本	有効成分
			226	日本赤十字社	白血球除去人赤血球浮遊液	白血球除去人赤血球浮遊液	ヒト血液	日本	有効成分
			227	日本赤十字社	新鮮凍結人血漿	新鮮凍結人血漿	ヒト血液	日本	有効成分
			228	日本赤十字社	人血小板濃厚液	人血小板濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			229	日本赤十字社	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			245	高田製薬	ウリナスタチン	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分
			344	日本赤十字社	解凍人赤血球濃厚液	解凍人赤血球濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			358	日本赤十字社	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分
			402	日本赤十字社	人赤血球濃厚液	人赤血球濃厚液	ヒト血液	日本	有効成分
			403	日本赤十字社	人全血液	人全血液	ヒト血液	日本	有効成分
			588	日本赤十字社	人血清アルブミン	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	有効成分
			589	日本赤十字社	合成血	合成血	ヒト血液	日本	有効成分
E型肝炎	Transfusion 2003; 43 Suppl: 288	2003年、日本で輸血によるHEV感染が疑われた初の症例の報告。	303	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	血液凝固第IX因子	ヒト血液	日本	有効成分
			304	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			324	ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンピンIII	人アンチトロンピンIII	ヒト血液	非献血: 米国、献血: 日本	有効成分
			327	ベネシス	1 トロンピン 2 フィブリノゲン加第XIII因子	トロンピン	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			328	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			329	ベネシス	ウリナスタチン注射液	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分
			331	ベネシス	1 乾燥人フィブリノゲン 2 フィブリノゲン加第XIII因子	凝固性たん白質(精製フィブリノゲン)	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			364	ベネシス	1 ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 2 乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1,2 有効成分
			365	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ヒト腎細胞	日本	有効成分
			366	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製造工程
			420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1,2,3,4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第VIII因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5,6 添加物
			612	ベネシス	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第VIII因子	血液凝固第VIII因子	ヒト血液	日本	有効成分
			E型肝炎	日本ウイルス学会第51回学術総会2003 10/27-29 研究発表抄録224	経時的に採取したブタ糞便中のHEV遺伝子を検出することにより、ブタ小集団内でのHEVの動態を観察した。その結果、ブタ集団内においてHEVは伝播力の強いウイルスであること、また同一個体から複数のウイルスが排泄されることが示唆された。	562	武田薬品工業	1 乾燥まむしウマ抗毒素 2 乾燥ジフテリアウマ抗毒素 3 乾燥破傷風ウマ抗毒素	ペプシン
563	武田薬品工業	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 弱毒生風しんワクチン原液				トリプシン	ブタ膵臓	アメリカ合衆国、カナダ	1~4 製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
E型肝炎	毎日新聞(2003/8/9)、Journal of General Virology 2003; vol.84: 2351-7	北海道で市販されているブタの肝臓の1.9%からHEV遺伝子の一部を検出。この遺伝子が、ブタ肝臓を摂取後HEVに感染した患者のウイルスとほぼ同等の塩基配列を呈したことから、HEVが十分加熱されていないブタ肝臓の摂取によりヒトに感染する可能性が示唆された。	572	化学及血清療法研究所	1 乾燥細胞培養痘そうワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 沈降破傷風トキソイド 4 ジフテリア破傷風混合トキソイド 5 ジフテリアトキソイド 6 コレラワクチン 7,8 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 9 破傷風トキソイド	ペプトン	ブタ胃	アメリカ、日本	1 添加剤、2~9 製造工程
E型肝炎	読売新聞2003年6月4日	出荷時期に達したブタの90%にE型肝炎の感染歴がある。	147	北里研究所	コレラワクチン	ウシ心臓抽出物	ウシ心臓	米国	製造工程
			148	北里研究所	1 コレラワクチン 2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 沈降精製百日せきワクチン 5 百日せきワクチン	カザミノ酸	ウシ乳	ニュージーランド、オーストラリア	1~5 製造工程
			149	北里研究所	コレラワクチン	ビーフエキストラクト	ウシ筋肉	米国	製造工程
			150	北里研究所	1 コレラワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 沈降破傷風トキソイド 4 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 6 ジフテリアトキソイド 7 ジフテリア破傷風混合トキソイド 8 乾燥破傷風抗毒素 9 沈降精製百日せきワクチン 10 百日せきワクチン	スキムミルク	ウシ乳	米国	1~10 製造工程
			151	北里研究所	1 コレラワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 沈降破傷風トキソイド 4 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 6 ジフテリアトキソイド 7 ジフテリア破傷風混合トキソイド 8 乾燥破傷風抗毒素 9 沈降精製百日せきワクチン 10 百日せきワクチン 11 ワイル病治療血清	ポリペプトン	ウシ乳	①②④⑤⑥ ⑦⑨⑩⑪ ポーランド、中国、③⑧ ニュージーランド、中国	1~11 製造工程
			152	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	ラクトアルブミン水合物	ウシ乳	オーストラリア、ニュージーランド	1~4 製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			153	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	ラクトビオン酸エリスロマイシン	ウシ乳	①ニュージーランド、カナダ、米国、②③NZ、オーストラリア、④NZ、カナダ、オーストラリア	1~4 製造工程
			154	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	ウシ胎児血清、新生仔牛血清	ウシ血液	①②③ニュージーランド、④製造中止のため不明	1~4 製造工程
			155	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	乳糖	ウシ乳	①ニュージーランド、②③オランダ、ドイツ、ベルギー、ルクセンブルク、④製造中止のため不明	1~4 添加物
			156	北里研究所	1 乾燥痘そうワクチン 2 痘そうワクチン	ウシ表皮	ウシ	日本	1,2 製造工程
			157	北里研究所	1 日本脳炎ワクチン 2 ジフテリアトキソイド 3 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	ゼラチン	ウシ骨皮(骨髄を除く)	①②日本、③ポーランド、中国、④製造中止のため不明	製造工程
			159	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	コレステロール	ヒツジ毛	①②③ニュージーランド、オーストラリア、④製造中止のため不明	1~4 製造工程
			164	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	トリプシン	ブタ臓臓	米国	1~4 製造工程
			165	北里研究所	1, 2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 4 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 ジフテリアトキソイド 6 ジフテリア破傷風混合トキソイド	ヒツジ血清	ヒツジ血液	米国	製造工程
			167	北里研究所	1, 2, 3, 4 日本脳炎ワクチン 5 不活化狂犬病ワクチン	マウス脳乳液	マウス脳	日本	製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
E型肝炎	読売新聞2003年8月2日	シカ肉を生食することで、E型肝炎が伝播する可能性についての報道。	186	第一サントリーファーマ	インターフェロンガンマ1a(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物
HIV感染	CDC MMWR, 11/28, 2003/52(47): 1145-8	米国内29州における1999-2002年のHIV/AIDS調査結果からHIV診断の傾向分析。HIV診断例は102,590例で、男性が約7割であった。また、特に男性、同性愛者、非ラテンアメリカ系白人、ラテンアメリカ系で増加していることが判明した。	583	日本シエリング	インターフェロンベータ1b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
HIV感染	ProMED 10/4, 2003 (朝日新聞 10/2, 2003)	厚生労働省はNAT検査導入後初の検査をすり抜けたと思われる輸血により、HIVに感染した可能性のある症例を発表。	537	シエリング・プラウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
HIV感染	日本感染症学会雑誌 2003; 77(9): 765	日本国内で初めてHIV-2感染症例が遺伝学的に確認された。本症例は韓国国内で異性間接触により感染したと推定される。	420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分
			469	日本製薬	乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体	血液凝固第Ⅸ因子複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1,2,3,4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5,6 添加物
			612	ベネシス	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	血液凝固第Ⅷ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			639	日本製薬	1,2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、②現在は製造していない	1,2 添加物
			640	日本製薬	1,2,3 トロンピン	トロンピン	ヒト血液	①②日本、③は未発売	有効成分
			641	日本製薬	1,2 人血清アルブミン 3,4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、②④は現在製造していない	有効成分
642	日本製薬	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②は現在製造していない	有効成分			
643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	人アンチトロンピンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分			
HIV感染、B型肝炎、エルシニア感染、肺炎球菌性敗血症	平成15年度第3回薬事分科会血液事業部会運営委員会資料	赤血球、血小板等の輸血を介して、HIV感染、HBV感染、エルシニア感染、肺炎球菌の感染による敗血症について、日本赤十字社から報告を受けたが、事実関係等については調査などを実施しているところである。	608	北里研究所	乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	ヒト血清アルブミン	ヒト血液	不明	製造工程
アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	ABB Weekly Report. 2003; 5(43): 3	米国赤十字社は、FDAの認可が下り次第、すべての献血血液においてシャーガス病のスクリーニング検査を実施することを計画。	514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1, 2, 3, 4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5, 6 添加物
			612	ベネシス	1, 2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	Emerging Infectious Diseases 2003; 9(12): 1558-62	米国でアメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)の検査で、通常行われている血清学的検査では特異的IgG抗体陰性であった80人中、12人がPCR法で陽性になった。	589	日本赤十字社	合成血	合成血	ヒト血液	日本	有効成分
アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	ProMED 11/23, 2003 (New York Times 11/22, 2003)	米国における輸血後のシャーガス病感染の可能性についての記事。米国ではシャーガス病は稀な疾患で、輸血または臓器移植によるシャーガス病感染者は過去に米国及びカナダで9例のみであるが、専門家は輸血患者数百名で不顕性感染している可能性があるとして指摘している。	394	中外製薬	インターフェロンアルファ2a(遺伝子組換え)	ヒト血清アルブミン	ヒト血清	スイス	添加物
			436	日本ケミカルリサーチ	ミリモスチム	ヒト血清アルブミン	ヒト血液		添加物
			529	アベンティスファーマ	人C1-インアクチベーター	人C1-インアクチベーター	ヒト血液	米国、ドイツ、オースト	有効成分
			530	アベンティスファーマ	ペプシン処理人免疫グロブリンG	ペプシン処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国、ドイツ、オースト	有効成分
			537	シェリング・プラウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			583	日本シエーリング	インターフェロンベータ1b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			647	アベンティスファーマ	1, 2, 3 人血清アルブミン 4 人血液凝固第Ⅲ因子 5, 6 フィブリノゲン、ヒト血液凝固第Ⅲ因子、アプロチニン液、日局トロンピン	人血清アルブミン	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	1~3 有効成分、4~6 添加物
アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	ProMED 11/26, 2003 (The Globe and Mail 11/26, 2003)	カナダで輸血によりシャーガス病に感染する可能性について、カナダ当局が評価中である。	394	中外製薬	インターフェロンアルファ2a(遺伝子組換え)	ヒト血清アルブミン	ヒト血清	スイス	添加物
アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	ProMED 11/27, 2003 (Canadian Broadcasting Corporation 11/26, 2003)	輸血によるシャーガス病感染者は、米国で5名、カナダで2名である。カナダ例の献血ドナーはラテンアメリカへの渡航歴や居住歴があった非ラテンアメリカ系住民で、発病の既往はなく献血時も症状がなかった。	394	中外製薬	インターフェロンアルファ2a(遺伝子組換え)	ヒト血清アルブミン	ヒト血清	スイス	添加物
			537	シェリング・プラウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
インフルエンザ	Canada Communicable Disease Report 2003; 8./15 volume 29 ACS-4	2003年2月、香港で鳥インフルエンザA型(H5N1)が、オランダで鳥インフルエンザA型(H7N7)が、ヒトに感染した。WHOはガイドラインの作成及び調査強化勧告を実施した。	356	日本シエーリング	ヘパリンカルシウム	ヘパリンカルシウム	ブタ腸粘膜	中国	有効成分
			577	日本シエーリング	レビパリンナトリウム	レビパリンナトリウム	ブタ小腸粘膜	中華人民共和国	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			581	アポットジャパン	レビパリンナトリウム	レビパリンナトリウム	ブタ小腸粘膜ヘパリン	中国	有効成分
インフルエンザ	Dtsch. Med. Wochenschr 2003; 128(27): 1467	中部ヨーロッパ及び香港における鳥インフルエンザ発生状況から、鳥インフルエンザの変異により新型インフルエンザウイルスが発生する可能性を示唆。	294	塩野義製薬	1 テセロイキン(遺伝子組換え) 2 インターフェロンガンマー1a(遺伝子組換え)	リゾチーム	ニワトリ卵白	ドイツ、オランダ	1,2 製造工程
インフルエンザ	OIE HP Messages, 12/17 2003	2003年12月、韓国で高病原性鳥インフルエンザA型(H5N1)が発生、プロイラー、鶏卵等が処分された。	518	大塚製薬	インターフェロンアルファ(BALL-1)	ふ化鶏卵(センダイウイルスを増殖)	鶏卵		製造工程
インフルエンザ	ProMED 12/24, 2003 (Reuters Health eLine 12/22, 2003)	2003年12月、韓国で高病原性鳥インフルエンザA型(H5N1)が発生、プロイラー、鶏卵等が処分された。韓国では、H5N1のヒトからヒトへの伝播は確認されていない。	599	北里研究所	1,2 インフルエンザHAワクチン 3 インフルエンザワクチン	発育鶏卵	発育鶏卵	1,2日本、3不明	1~3 製造工程
			600	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 3 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	ニワトリ胚初代培養細胞	孵化鶏卵	1,2日本、米、3不明	1~3 製造工程
インフルエンザ	ProMED 9/28, 2003 (Eurosurveillance Weekly, vol.7(39), 9/25, 2003)	2003年9月、デンマークにおいて、新型鳥型インフルエンザウイルスA型H5N7がアヒルで初めて確認された。アヒル全個体が処分された。	599	北里研究所	1,2 インフルエンザHAワクチン 3 インフルエンザワクチン	発育鶏卵	発育鶏卵	1,2日本、3不明	1~3 製造工程
			600	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 3 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	ニワトリ胚初代培養細胞	孵化鶏卵	1,2日本、米、3不明	1~3 製造工程
インフルエンザ	ProMED-mail 1/13, 2004 (Reuters Alert 1/14, 2004)	ベトナムで新たに2名の鳥インフルエンザ疑い患者が発生、その感染伝播にブタの関与が疑われた。	477	帝国臓器製薬	日局胎盤性性腺刺激ホルモン	カリジノゲナーゼ	ブタ降膜	中国	有効成分
インフルエンザ	ProMED-mail 1/8, 2004 (The Australian 1/8, 2004)	ベトナムで小児12名が原因不明の呼吸器疾患に罹患、7名が入院中に死亡した。保健当局はその病因からSARSを除外、インフルエンザA型ウイルスであることを示唆した。	611	ベネシス	1,2,3,4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米、⑦国	1~4 有効成分、5,6 添加物
			612	ベネシス	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米、④国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
インフルエンザ	The Veterinary Record 2003; 9/27: 408	1998年7月から現在まで台湾の各養豚場におけるインフルエンザ流行調査を実施している。最も検出率が高かったのはH1N1、H3N2であった。公衆衛生面から人畜共通感染症としてのインフルエンザのヒトへの流行が懸念されるため、今後さらなる調査が必要である。	598	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	トリプシン	ブタ降膜	1,2,3米、カナダ、4不明	1~4 製造工程
インフルエンザ	WHO HP 1/14, 2004	2003年10月以来、ベトナムのハノイでは14人が重症の肺炎症状を呈し12人が死亡、そのうち3人が遺伝子解析の結果、鳥インフルエンザH5N1感染により死亡したことが判明した。	599	北里研究所	1,2 インフルエンザHAワクチン 3 インフルエンザワクチン	発育鶏卵	発育鶏卵	1,2日本、3不明	1~3 製造工程
			600	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 3 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	ニワトリ胚初代培養細胞	孵化鶏卵	1,2日本、米、3不明	1~3 製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
インフルエンザ	WHO HP CSR 1/29, 2004	タイ及びベトナムでの高病原性鳥インフルエンザ(H5N1)患者の推定症例数。総症例数11(タイ3、ベトナム8)、うち死亡例数8(タイ2、ベトナム6)。	611	ベネシス	1, 2, 3, 4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5, 6 添加物
			612	ベネシス	1, 2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	血液凝固第Ⅷ因子	ヒト血液	日本	有効成分
インフルエンザ	WHO HP Disease Outbreak News 1/13, 2004	ベトナムの南部2ヶ所で高病原性鳥インフルエンザが発生、インフルエンザウイルスH5N1が確認された。現在まで4万羽の鶏が死亡し、3万羽が予防措置として殺処分された。ハノイの病院に入院している大人1名、子供2名のインフルエンザ患者からインフルエンザウイルスH5N1が確認された。	523	日立化成工業	抗アレルギー性物質	アレルギー性疾患患者から抽出、精製した抗アレルギー性物質	ヒト尿	日本	有効成分
インフルエンザ	WHO HP Disease Outbreak News 1/14, 2004	ベトナムで発生した高病原性鳥インフルエンザH5N1株について、遺伝子解析を実施した結果、ヒトの遺伝子を獲得していなかったことが確認された。ベトナムでは、アヒルとブタに鳥インフルエンザH5N1が感染したとの報告があった。	523	日立化成工業	抗アレルギー性物質	アレルギー性疾患患者から抽出、精製した抗アレルギー性物質	ヒト尿	日本	有効成分
			577	日本シーリング	レビパリンナトリウム	レビパリンナトリウム	ブタ小腸粘膜	中華人民共和国	有効成分
			581	アポットジャパン	レビパリンナトリウム	レビパリンナトリウム	ブタ小腸粘膜へパリン	中国	有効成分
インフルエンザ	WHO HP Disease Outbreak News 1/15, 2004	WHOは鳥インフルエンザに関するファクトシートを公表。ウイルス変異のリスクについての情報提供等が行われた。	523	日立化成工業	抗アレルギー性物質	アレルギー性疾患患者から抽出、精製した抗アレルギー性物質	ヒト尿	日本	有効成分
インフルエンザ	WHO Weekly Epidemiological Record 2004; No.7, February 13: 65-76	WHOはタイ、ベトナムで発生した高病原性鳥インフルエンザのヒトへの感染23症例の概括とタイにおける高病原性鳥インフルエンザ症例5例の概要を報告した。	594	日本臓器製薬	ワクシニアウイルス接種免疫炎症皮膚抽出液	漿尿膜	発育鶏卵		製造工程
インフルエンザ	WHO WPRO/Public Press Release 1/13, 2004	WHOはベトナム・ハノイ地域で発生した3例の高病原性鳥インフルエンザ(H5N1)の診断検査の確定を得た。ベトナムでは合計14例の重症呼吸器疾患患者が検知、うち小児患者11例と成人患者1例の合計12例が死亡したが、今のところ、これらの全てが高病原性鳥インフルエンザである証拠はない。	611	ベネシス	1, 2, 3, 4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5, 6 添加物
			612	ベネシス	1, 2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	血液凝固第Ⅷ因子	ヒト血液	日本	有効成分
インフルエンザ	日本経済新聞2004年1月13日	2003年12月28日から2004年1月13日にかけて山口県の探卵鶏農場において家畜伝染病に指定されている高病原性鳥インフルエンザの発生、6000羽が死亡した。国内では79年ぶりの発生で、DNA鑑定の結果、香港や韓国で流行したものと同一型だった。	599	北里研究所	1, 2 インフルエンザHAワクチン 3 インフルエンザワクチン	発育鶏卵	発育鶏卵	1, 2 日本、3 不明	1~3 製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			600	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 3 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ 抗アレルギー性物質	ニワトリ胚初代培養細胞	孵化鶏卵	1、2日本、 米国、3不明	1~3 製造 工程
インフルエンザ	農林水産省HP 平成16年1月 12日プレスリリース	山口県の採卵鶏農場において家畜伝染病に指定されている 高病原性鳥インフルエンザの発生があった。国内では1925 年以來、79年ぶりの発生である。	523	日立化成工業		アレルギー性疾患患 者から抽出、精製し た抗アレルギー性物 質	ヒト尿	日本	有効成分
ウイルス感染	Announcements of the Natl. Advisory Committee 'Blood' of German Federal Ministry of Health and Social Security 10/1 2003	ドイツ連邦保健・社会保障省の国立血液諮問委員会の声明 によると、輸血用血液成分製剤及び分画用血漿の出荷基準 のうち、ALT値による判定を中止するとのことである。	514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1, 2, 3, 4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日 本、③④米 国	1~4 有効 成分、5, 6 添加物
			612	ベネシス	1, 2 ポリエチレングリコール処理 人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、② ③米国	1~3 有効 成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
ウイルス感染	EMA/CPMP/BWP/1793/02; 2003	EMAのCPMPは、ヒト生物学的製品における血漿の使用に 関するガイドラインを示した。	323	ベネシス	フィブリノゲン加第ⅩⅢ因子	アプロチニン液	ウシ肺	米国、ウル グアイ	有効成分
			367	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ウシ胎児血清	ウシ血液	米国	製造工程
ウイルス感染	EMA/CPMP/BWP/5180/03; 10/22, 2003	EMAのCPMPは、血漿由来医薬品から潜在的ウイルス感染 のリスク評価を行う際に製造者が従うべき原則及び血漿由 来医薬品の審査基準の概説を示したガイダンスを公表した。	360	化学及血清療 法研究所	1 乾燥弱毒生風しんワクチン 2 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチ ン	人血清アルブミン	ヒト血液		1, 2 添加物 /製造工程
			361	化学及血清療 法研究所	乾燥ペプシン処理人免疫グロブ リン	ペプシン処理人免疫 グロブリンG分屑	ヒト血液		有効成分
			413	化学及血清療 法研究所	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	スルホ化人免疫グロ ブリンG	ヒト血液	①米国(ベニ ロン)②日本 (献血ベニ ロン-I)	有効成分
			414	化学及血清療 法研究所	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	アンチトロンピンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分
			469	日本製薬	乾燥人血液凝固第Ⅲ因子複合体	血液凝固第Ⅲ因子 複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			492	化学及血清療 法研究所	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			526	化学及血清療 法研究所	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	抗破傷風人免疫グロ ブリン	ヒト血液	米国	有効成分
			575	化学及血清療 法研究所	1 乾燥人血液凝固第Ⅲ因子複合 体	血液凝固第Ⅲ因子	ヒト血液	日本	1, 2 製造工 程
			639	日本製薬	1, 2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、② 現在は製造 していない	1, 2 添加物
			640	日本製薬	1, 2, 3 トロンピン	トロンピン	ヒト血液	①②日本、 ③は未発売	有効成分
641	日本製薬	1, 2 人血清アルブミン 3, 4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、 ②④は現在 製造してい	有効成分			